

地域FM

ワイラジオ開局

身近な住民情報を発信

4月30日
放送開始



観光物産館スタジオから4市町長がそろって生放送に出演

伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町を放送エリアとするコミュニティFMラジオ「Wi-radio(ワイラジオ)」が、4月30日放送を開始しました。周波数は、77.6MHz(メガヘルツ)。

これまでは、コミュニティFMのFMびゅー84・2MHz(室蘭まちづくり放送網^株)は、伊達市までは聞くことができませんでした。3町では、FMびゅーや他のコミュニティFM放送を聞くことができませんでした。

そこで、有珠山噴火という共通の災害を持つ1市3町で、地域に身近な情報を発信することができコミュニティFM放送を開局することになりました。

これからは、地域の多彩な情報を発信し、特に有珠山噴火や津波などの災害時には、避難情報や生活情報などを、



道庁の駅あぶたでの中継

い」と挨拶しました。テープカットの後、11時30分から放送がスタート。12時11分から、4市町長が出演する生放送が行われました。続く開局記念番組では、スタジオとリレーで4市町の道の駅と結び、各道の駅の特色やまちの特産物などを紹介しました。

住民の皆さんにリアルタイムで届けていきます。

運営は、4市町から委託を受けNPO法人だて観光協会が行い、伊達市観光物産館にスタジオを置きます。

同日行われた開局の記念式

典では、菊谷秀吉伊達市長、村井洋一豊浦町長、佐藤秀敏壮瞥町長、真屋敏春洞爺湖町長の4市町長ら約40人が参加。

ワイラジオを災害時の情報伝達手段とする防災協定に調印後、だて観光協会大坪鐵雄会長が「住民参加による地域に愛され、災害時には住民によりそうラジオにしていきたい



毎週火曜日に「洞爺湖町からのお知らせ」が、朝7時57分と夕方17時47分に放送されます。聴取しにくい地域は、FMびゅー84・2MHzに合わせてください。